松永学区まちづくり推進委員会

委員長 山﨑 廣成

(問合せ先) 084-933-4864(松永公民館)

事業内容

(1) まなび広場

◆ まなび教室 いきいき健康体操(9月1日・10月6日・11月2日・12月1日)

ふれあい映画会(11月7日午前・午後)

- ◆ 下駄踊りの継承(12月7日)
- ◆ 子ども映画会(11月8日 午前・午後)
- ◆ ローズマインドエール (10月31日~11月12日)
- ◆ ローズマインドエール 2 (3月5日~3月19日)

(2) 防犯活動

- ◆ 見守り活動・あいさつ運動・青色防犯パトロール (通年)
- ◆ 見守り隊 10 周年記念の集い(11 月 28 日)

(3) 高齢者交流事業

- ◆ ゆめくらぶ (7月18日・11月26日・12月24日)
- ◆ 高齢者一人暮らし配食サービス(12月4日・2月25日)

(4) 自主防災事業

- ◆ 研修·会議(6月16日·6月21日)
- ◆ 非常食体験会(3月13日)

(5) 子育てサロン スマイルキッズまつなが (おもちゃ病院同時開催)

(8月4日・10月13日・12月8日・2月16日)

- (6) 広報活動 まちづくりだより (71号~76号) (通年)
- (7) スポーツ振興事業
- ◆ グラウンドゴルフ大会(9月27日)

(8)環境健康事業

- ◆ 健康ウォーキング(10月25日)
- ◆ まちをきれいに(2月13日)
- ◆ ごみポイ捨て「O」に挑戦(2月28日)



いきいき健康体操



子ども映画会



子どもたちに きれいな松永を

ごみポイ捨て「〇」に挑戦

成果

コロナ禍で事業の開催が難しい状況だったが、ローズマインドエール(医療従事者·エッセンシャルワーカーや家族へ感謝の気持ちや元気になる言葉を届ける)を実施することで、地域住民にコロナに負けない意識の啓発を図った。

ごみポイ捨て「O」に挑戦は、毎年の行事として定着しているため多数の参加があり、環境美化意識の高まりを感じた。

課題

新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、事業の見通しが難しい状況だが、その中で何ができるかを検討していきたい。まだまだまちづくり事業を知らない住民が多い。

課題解決にむけて

SNS・ホームページを立ち上げるなどデジタル発信が必要と思われる。

松永学区がんばっているあなたに感謝を届けます!

みんなの気持ちを届けよう「まつながローズマインドエール」

ローズマインド (思いやり・やさしさ・助け合いの心)



松永学区まちづくり推進委員会では、コロナ禍で頑張っている人たちに、感謝の気持ちを絵や言葉にして届ける「まつながローズマインドエール」事業を実施し、西部市民センターに展示しました。

part 1 (10 月 31 日~11 月 12 日) では、松永小学校の全児童が、感謝の言葉 や励ましの言葉を、ハート型メッセージカードに記入し、展示しました。

part 2 (3月5日~3月19日) では、新しい年が安全で穏やかな年になることを願って、地域のみなさんから募集し、展示しました。

どれも心温まり、元気をもらえる作品ばかりで、たくさんの人にエールを伝えることができました。



ハートの中には 子どもたちの 素直な感謝と応援の 言葉がいつばい溢れ ていました

まつながローズマインドエール



まつながローズマインドエール

♥ボランティアの人へ

毎朝,登校中に立ってくださってありがとうございます。ぼくもがんばってあいさつします。

♥医療関係の方へ

私たちは医者ではないので、コロナを治すことはできませんが、手洗い・消毒をし、少しの力だけど、コロナと戦っている人の支えになれたらいいなと思います。

●家族へ

毎日ごはんを作ってくれてありがとう!これから もよろしくお願いします。

(まつながローズマインドエールより抜粋)



まつながローズマインドエール2